

「モーダルシフト利用促進セミナー2023」議事次第

開催日：令和5年11月15日（水）13:30～16:30

場 所：オリエンタルホテル福岡 博多ステーション3F「山笠」

- | | |
|--------------------------------------|------------|
| 1. 開会 | 13:30 |
| 2. 主催者挨拶 | |
| 九州運輸局長 | 13:30（5分） |
| 九州運輸振興センター
コロキアム等実行委員長 | 13:35（5分） |
| 3. 2024 問題の概要・問題点の説明 | 13:40（20分） |
| 九州運輸局 自動車交通部 貨物課長 | |
| 4. 九州の主要港湾管理者による海運航路紹介 | 14:00（75分） |
| 北九州市、福岡市、大分県、宮崎県、鹿児島県（各15分） | |
| 5. 日本貨物鉄道（JR貨物）による鉄道コンテナ輸送の紹介 | 15:15（15分） |
| （休憩） | 15:30（10分） |
| 6. 海運・鉄道事業者と
トラック事業者・荷主事業者との名刺交換会 | 15:40（50分） |
| （終了） | 16:30 |

【会場写真】



説明者：九州運輸局



説明者：北九州市



説明者：福岡市



説明者：大分県



説明者：宮崎県



説明者：鹿児島県



説明者：JR 貨物



セミナー参加者の状況

報告

モーダルシフト利用促進セミナー 2023

令和5年11月15日（水）、福岡市において企業経営基盤強化等セミナー（「モーダルシフト利用促進セミナー 2023」）を開催しました。

- 日 時 令和5年11月15日（水） 13：30～15：30
- 会 場 オリエンタルホテル福岡 博多ステーション3F YAMAKASA
- 主 催 公益財団法人九州運輸振興センター、九州運輸局
九州長距離フェリー協議会、九州トラック協会
- 後 援 JR九州
- 助 成 日本財団
- 説 明 ・物流の2024年の概要・問題点の説明
九州運輸局 自動車交通部 貨物課
・九州主要港湾管理者による海運航路紹介
北九州市港湾空港局 物流振興課「モーダルシフトの拠点北九州港」
福岡市港湾空港局 港湾振興部 物流振興課「博多港のご紹介」
大分県土木建築部 港湾課 港湾振興班
「大分港、別府港発 RORO 船・長距離フェリー航路のご紹介」
宮崎県ポートセールス協議会「宮崎県の重要港湾」
志布志港ポートセールス推進協議会「志布志港の紹介」
日本貨物鉄道(株)九州支社 営業部「鉄道コンテナ輸送のご紹介」
- 参 加 者 海運事業者、JR貨物、トラック事業者、荷主事業者ほか 約150名

セミナー概要

いわゆる「物流の2024年問題」に直面する令和6年4月まで半年を切った今、輸送力不足の解消は喫緊の課題となっています。輸送不足解消のためには、トラック長距離輸送から鉄道や船舶へのモーダルシフトを推進し、物流の生産性向上を図る必要があります。

セミナーでは、まず九州運輸局自動車交通部貨物課長から「2024年問題の概要・問題点」をテーマに、トラック運送事業の働き方をめぐる現状や労働時間規制等による物流への影響についての説明があった。さらに「2024年問題」に係る最近の政府の動きとして「物流革新に向けた政策パッケージ」や「物流革新緊急パッケージのポイント」が紹介されました。

また、国土交通省関連の取り組みとして、荷主対策の深度化やトラックGメンの活動実績のほか、標準的な運賃・標準運送約款の見直しに向けた検討会や価格転嫁の円滑化に関する協定の締結状況、「ホワイト物流」推進運動など各種施策について紹介がありました。

次に、北九州市、福岡市、大分県、宮崎県、鹿児島県の各港湾管理者から、「九州の主要港湾管理者による海運航路紹介」をテーマに、港の概況や特徴・メリットのほか国内外の海上ネットワークの状況や港を利用する運航船社のセールスポイント、利用促進のための支援メニュー（助成事業）、船舶を活用した輸送事例などモーダルシフト推進に向けた各港における取り組みについて情報提供がありました。

続けて、日本貨物鉄道(株)九州支社から、鉄道コンテナの種類や輸送の仕組み、機関特性（安全、定時・定型・大量輸送）等についての説明がありました。労働生産性と環境特性に優れた貨物鉄道輸送は、トラックドライバーの担い手不足や物流の「2024年問題」といった課題に加え、2050年カーボンニュートラルの実現という社会課題の解決の観点からも、鉄道コンテナ輸送の社会的意義やその役割は大きいと積極的に活用して欲しいとの呼びかけがありました。

その他

セミナー後、トラック事業者・荷主と海運、鉄道事業者とのマッチングの場もあり、各関係者が会場に設けられたブースで名刺交換や情報交換を行っていました。



主催者挨拶 吉永九州運輸局長



センター・大黒コロキアム等実行委員長挨拶



会場風景